

三友地価インデックス 東京圏の最新地価動向

[2018年第3四半期(7-9月)] SSRI 30-10

不動産鑑定評価・調査・研究・データサービス
株式会社 三友システムアプライザル
不動産金融研究所

〒102-0093

東京都千代田区平河町 1-2-10

平河町第一生命ビル4F

Tel:03-5213-9750 Fax:03-5213-9760

<http://www.sanyu-appraisal.co.jp>

調査結果の要約

東京圏全体の概況

地価変動率(前年同期比)

東京圏全体で見ると、住宅地は8四半期連続、商業地は16四半期連続プラス。東京都がいずれも安定的にプラス圏で推移していることが大きな要因。

地価指数(1994年第2四半期を100とした指数)

住宅地は10年振りに回復した7割台を維持。商業地は5割台後半へ。2012年以降上昇傾向。

東京圏内都県別の概況

地価変動率

都県別にみると、住宅地は東京都(特別区)が安定的にプラス圏で推移しているが、3県は地価の二極化等の影響を受けバラつきが大きく、全域的な上昇にはなっていない。商業地は東京都を中心に全域がプラス圏。

地価指数

住宅地・商業地いずれも、東京都と神奈川県が相対的に高く、埼玉県と千葉県は低い。また、商業地は住宅地に比べてバブル^(注)崩壊後の下落幅が大きかったため、回復(上昇)してきたとはいえ、圏内全域でそれぞれ水準は低い。

東京都内エリア別の概況

※住宅地・商業地・工業地合計

地価変動率

特別区でプラスとなった。商業地の堅調な推移によるもので、住宅地は伸び悩んでいる。

地価指数

南西部の水準が高い。都心部、特に都心3区は、他のエリアに比べてバブル^(注)崩壊後の下落幅が大きかったため、水準は低い。

(注) 2000年代後半の不動産ミニバブルではなく、1990年前後のいわゆる平成の土地バブル

●●● 目次

調査結果の要約	1
1. 東京圏全体の概況	3
(1) 地価変動率	3
(2) 地価指数	3
2. 東京圏内都県別の概況	4
(1) 地価変動率	4
(2) 地価指数	5
3. 東京都内エリア別の概況(住宅地・商業地・工業地合計)	6
(1) 地価変動率	6
(2) 地価指数	6
4. 基礎データ	7
(1) 地価変動率	7
(2) 地価指数	8
補足:三友地価インデックスの開発経緯とその特徴	9
(1) 開発経緯	9
(2) 特徴	9
(3) 三友地価インデックスとヘドニック法	10
(4) 三友地価インデックスの使用データ	10
(5) 三友地価インデックスの作成方法	10

当レポートにおける基本用語の定義

地価変動率	前年同期比(2017年第3四半期から2018年第3四半期までの1年間)
地価指数	1994年第2四半期を100とした指数

株式会社
三友システムアプライザル



株式会社三友システムアプライザルは国内最大の不動産鑑定士・不動産調査員の提携網を有し、不動産の鑑定評価・調査・データサービスを提供する不動産鑑定業界のリーディング・カンパニーです。

本 社 〒102-0093 東京都千代田区平河町1丁目2番10号
平河町第一生命ビル4F
TEL 03-5213-9750 FAX 03-5213-9760

大 阪 支 店 〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町2丁目1番30号
船場ダイヤモンドビル15F
TEL 06-6266-0240 FAX 06-6261-0873

名 古 屋 支 店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1丁目11番20号
大永ビル4F
TEL 052-201-1651 FAX 052-201-1658

東 北 支 所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4丁目7番17号
SS.仙台ビル6F
TEL 022-748-7358 FAX 022-393-9192

グループ企業 株式会社九段経済研究所(不動産鑑定評価)
株式会社タス(インターネットによる不動産マーケット情報)
株式会社事業性評価研究所(農林水産業分野における事業性評価)

海外提携先 米国 Joseph J. Blake and Associates, Inc.
韓国 大ーアセット鑑定評価法人(Daeil Appraisal Board)
タイ Agency for Real Estate Affairs